

科目ナンバリング		U-LAS20 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER66 1A1 English Reading			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 辻田 明子				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金4		配当学年	1回生	対象学生	全学向
[技能領域]									
アカデミックリーディング									
[授業の概要・目的]									
<p>本講義では、高校までに習得した基礎的な英語力を基盤とし、大学での研究活動に不可欠な「アカデミック・リーディング」の技法を習得する。単に英文を和訳するのではなく、論文特有の論理構成を把握したうえで、筆者の主張を的確に読み取る読解力を高める。</p> <p>以下の3つのステップを通じて英語運用能力の向上を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造的読解: パラグラフ・ライティングの概念を理解し、英文の骨組みを捉える。</li> <li>2. グループワーク: 仲間と協力して社会・文化・科学など、多様なトピックを含む英文を読み解き、背景知識を補い合いながら内容への理解を深める。</li> <li>3. 情報の再構築と発信: 読み取った内容を論理的に要約し、他者に分かりやすく伝えるプロセスを通じて、アウトプットを意識した精読を実践する。</li> </ol>									
[到達目標]									
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英文の論理構造を把握し、各パラグラフの主旨を正確に読み取ることができる。</li> <li>2. グループ内でのディスカッションを通じて、背景知識や未知の語彙を補い合い、英文の内容を多角的に理解できる。</li> <li>3. 読解した内容を論理的に整理し、第三者に分かりやすく伝えるための要約文や資料を作成できる。</li> </ol>									
[授業計画と内容]									
<p>第1回 イン트로ダクション 授業の進め方を説明する。第5回以降のグループ分けを行う。</p> <p>第2回～第4回 講師が指定する読み物を精読し、学术论文の構造やクラスメートとの協働に慣れる。</p> <p>第5回～第13回 数名のグループごとに1本の学术论文を読み、著者の主張をまとめて発表してもらう。詳細は第1回のイントロダクションで説明する。</p> <p>第14回 まとめ 第15回 期末試験 第16回 フィードバック</p>									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
以下のような観点から、総合的に評価する。									
----- 英語リーディング ER66(2)へ続く -----									

## 英語リーディング ER66(2)

授業内課題・課題発表 50%  
小テスト 10%  
授業への参加状況 10%  
期末試験 30%

ただし、5回以上授業を欠席した場合は成績評価の対象としない。

### [教科書]

京都大学英語学術語彙研究グループ他 『京大学術語彙データベース基本英単語1110』（研究社）  
ISBN:9784327452216  
その他、必要な資料はLMSのリソースに入れる。

### [参考書等]

（参考書）  
授業中に紹介する

### [授業外学修（予習・復習）等]

この授業では、グループ活動を行うため、初回の授業は必ず出席すること。  
やむを得ない理由で初回を欠席する場合は、第2回もしくは第3回に出席し、担当講師の指示に従うこと。

### [その他（オフィスアワー等）]

### [主要授業科目（学部・学科名）]